

平成27年度安城市総合計画審議会議事要旨

日時 平成28年1月19日（火）午前10時から

場所 安城市役所 第10会議室

出席者 【総合計画審議会委員】

飯尾歩委員、佐々木孝治委員、大見宏委員、成瀬早苗委員、浅田奈津子委員、石川愛子委員、大見貴寛委員、神谷和也委員、神谷金衛委員、田村脩委員、塚田哲雄委員、鳥居保委員、中根敬子委員、日比野繁喜委員、深谷誠委員、島田智佐子委員、矢羽々みどり委員

【事務局】

市長、副市長、教育長、企画部長、行革政策監、企画政策課長、関係部長・次長、企画政策課、総合計画専門員、委託業者

- 1 市民憲章唱和
- 2 市長あいさつ
- 3 議題
 - (1) 第8次安城市総合計画案について
 - (2) 総合戦略案について
- 4 第8次安城市総合計画案答申
- 5 連絡事項

1 市民憲章唱和（教育長）

2 市長あいさつ

皆さんおはようございます。

本日は大変ご多用の中、総合計画審議会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。

委員の皆様におかれましては、昨年度から2ヶ年にわたりまして「第8次安城市総合計画」をご審議いただき、延べ8回目となりました。いよいよ本日で策定におけます審議は最後となりまして、今後は3月議会にて承認をいただかなければなりません。私ども誠意を尽くしまして審議会の答申を伝え、新年度より新しい計画をスタートさせたいと考えております。

また「安城市まち・ひと・しごと創生総合戦略」は本日ご承認いただければ、総合計画に先駆けてスタートしてまいります。

いずれの計画におきましても、今日に至るまで委員の皆様の熱心な審議と、貴重なご意見ご提言に心から厚く御礼申し上げたいと思います。誠にありがとうございました。今後、総合戦略と総合計画の諸施策の推進にあたりましても、審議会委員の皆様のご尽力をお願い申し上げたいと思います。

さて、私は先週までここにおります数名の幹部らとともに平成28年度の当初予算策定を行っておりました。長期の展望に対しまして健全財政を維持しうる新年度予算としたいという思い、また新しい総合計画をよい形でスタートさせたいという気持ちで臨みました。その詳細につきましては、内容をみて今日の会議の中でご紹介申し上げたいと思いますが、まずまず合格点をいただけるような予算案になったと思っております。

最後になりますが、目指す都市像「幸せつながる健幸都市 安城」の実現のため、本日も委員の皆様からのご意見を賜わりながら、より良い形で計画策定の締めくくりをしたいと考えておりますので、本日もご審議賜わりますようによろしくお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

3 議題

(1) 第8次安城市総合計画案について

【鳥居会長】

皆さんおはようございます。今日の審議会の議事をつとめさせていただきます鳥居保でございます。今、市長から今日で締めくくりたいというお話がございました。そういう意味で今日はフィニッシュということで色々ご意見があると思いますが、円滑な議事をつとめさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

はじめに「第8次安城市総合計画案」について、議題といたします。説明をお願いいたします。

【事務局】

(第8次安城市総合計画案・パブリックコメント結果 説明)

【鳥居会長】

ありがとうございました。「第8次安城市総合計画案」について説明がございました。色々な角度での回答がありましたが、ご意見・ご質問がありましたら、挙手をお願いいたします。

特によろしいですか。よろしければこれを最終案といたしますけれども、よろしいですか。

それでは、よろしいということでご了解いただければ、承認ということで進めさせていただきます。ありがとうございました。あとは別添にございます答申書をもって計画案の審議は終了いたします。事務局より「総合戦略案」について、説明をお願いいたします。

【田村委員】

パブリックコメントに対してではなくて、総合計画案について承認が求められるのですか。

【鳥居会長】

そういうことです。

【田村委員】

それでは意見を。総合計画案は過去の審議会で協議されておりますが、確認の意味です。49ページの都市計画法に基づく工業団地の面積で、私が前々回に質問をしまして、新聞報道によると「25haの工業団地が今回造成されるという計画」ということを申し上げたところ、最終的には地主承諾が必要で20haを用地として進めるという回答で、計画には69.8haということで20haの増加とされている。

これはこれで良いのですが、先般12月議会を傍聴しましたら、新聞報道がされているのは25haだということを盛んに言っていた議員さんがいて、こういう状況で最終的に20haになるという答弁はなかったと思うのですが、それでよろしいのかどうか確認をしたい。

【産業振興部長】

委員のご質問のとおり、先回ご質問いただいた時に私の方からもお答えもしております。都市計画マスタープランによる区域の範囲の中での面積が当初25haという形で説明をさせていただきました。その後、具体的に現在進んでいる状況で地元との説明も進められております。その中で道路・緑地等の関係もございまして、最終的には20ha程になるという予定で進めさせていただいておりますので、この表記のとおり69.8haということで20ha増やすという形で進めていきたいと思っておりますので、よろしくご理解いただきたいと思えます。

また、議員の12月議会の中ではまだ現在進行形でございましたので、そのような答弁をさせていただいております。

【田村委員】

報道と言っていたことが一部変わりますので、その辺りを市民やここに關心を持っている企業等が納得できるような形にさせていただきたいと思えます。

【鳥居会長】

この総合計画案については特に変えないですけれども、20ha増やすというものについてこれから今後の展開で世論に配慮していただきたいということでございます。事務局よろしいでしょうか。今の件も踏まえて、「第8次安城市総合計画案」について審議をここで終わらせていただきます。よろしく願いいたします。

(2) 総合戦略案について

【鳥居会長】

続きまして、「総合戦略案」について説明をお願いいたします。

【事務局】

(総合戦略案 説明)

【鳥居会長】

ただいま、総合戦略案について説明を行いました。ご質問等ございましたでしょうか。

【田村委員】

直接これとは関係ないのですが、13ページに基本理念として「市民一人ひとりが生活の豊かさとともに幸せを実感できる」とある。まさに幸せというのは、健康が一番大切なことかと思えます。先週の日曜日に安城市、医師会等が出席された健康づくりフォーラムに臨席させていただいたのですが、そこで「こうした会を一堂に会してやる市はあまり全国的にもない」とコメンテータが言っておられました。誠に健幸都市 安城を掲げる安城市の素晴らしい催しだったような気がします。その中で私が感銘を受けたのが、医療というものは無限ではないのだという意識を持って欲しいということ、それから市民全てが健康サポーターの意識を持って欲しいということもおっしゃっていた。市長がそれに答えて、安城市は本当に健康づくりというものに邁進をしていると、公の席で市民が一堂に会する場で、責任のある発言をされたということは市民とすると有り難いと思えます。そういう場所を作られ、またそういうことを掲げておられる安城市に対して私は本当に安心して住めるまちだと思って、私は嬉しく感じました。市長の努力に敬意を表したい。

【鳥居会長】

ありがとうございました。その他ご意見等ございますでしょうか。

特に無いようですので、この総合戦略案を承認させていただいてよろしいでしょうか。

それでは、承認させていただきたくということで決定しました。よろしくお願いたします。

今日は第8次総合計画、そして総合戦略案、無事滞りなく皆様のおかげで終わる事ができました。安城市におかれましては、最後にご意見にもございましたように、健康について安城市の大きな指針が決定しました。それに向けて頑張ってください、市民が健康で楽しいまちになるようにご努力をいただければありがたいと思います。

委員の皆様におかれましては、2年間本当に熱心な審議をいただき、ご協力賜わりましたありがとうございました。以上で今日の審議会は終わります。

ありがとうございました。

4 第8次安城市総合計画案答申

【司会】

ありがとうございました。

続きまして、総合計画審議会鳥居会長から市長へ答申をさせていただきます。

【鳥居会長】

(答申)

【市長】

ありがとうございました。

【司会】

答申書については、本日配布しました次第の最終面と総合計画案97ページに掲載させていただいています。

5 連絡事項

【司会】

続きまして、事務局より連絡事項を申し上げます。

【事務局】

それでは、今後の予定につきましてご説明をさせていただきたいと思えます。今後の予定につきましては、本日ご説明させていただきましたパブリックコメントへの対応の結果につきまして、議会へ報告させていただきます。その後、総合戦略につきましては今年度中に計画書を印刷しまして、委員の皆様へ配布させていただく予定でございます。

また、総合計画につきましては3月議会で議決された後に製本をさせていただきたいと考えておりますので、皆様への配布は年度が明けてなるべく早い時期に行いますのでよろしくお願いいたします。

連絡事項につきましては以上でございます。

【飯尾委員】

一般市民の目にはどのように触れるのでしょうか。

【事務局】

まず、市のホームページに掲載させていただく。それから市の広報紙、4月1日号で予定をしておりますが、健幸都市を目指していくことを特集号で掲載をいたしまして全戸配布をさせていただく予定がございます。その後、様々なイベントを通じまして健幸都市のPRを行ってまいりたいと思っております。イベント等の開催時期には概要版を用意いたしましてお配りをしたいと考えております。

【企画部長】

付け加えさせていただきます。本日答申をいただきましたが、秋の2ヶ月間、市長を囲むまちかど座談会を市内で10回、世代別のテーマで2回行いまして、市長が総合計画の骨子を20分程度説明されて意見を賜った経緯もございます。

【飯尾委員】

市民協働という当たり前のことですがけれども、政策の実現において市民の参画が重要になってくると読み取れます。パブリックコメントに対する対応に関しまして、安城市は他に例を見ないほどすごく丁寧に説明いただいている。書き込みを寄せて下さるのは、総合戦略と基本計画とごくごく一部の方でかなり重なっている部分もあると思えます。ですが、ごくごく一部の市政に関心を持っておられる方のパブリックコメントを手続き上やったという所から脱皮していかないと実現は難しい。実現ということに本腰を入れている姿勢を表現していただく必要があると思えます。

先週の金曜日に新聞三社連合の論説員懇談会で石破大臣を囲む機会がありました。

結局言っておられることというのは従来型のやり方ではなく、地方創生という意味は地方を改造するという意味ではなく、まず地方の持っている資源をよく知ってそれを伸ばしていくこと。外から何かを持ってくる事を考える時代は終わっていて、もう持ってこられないと。例えば三河発祥の地とか、新しい図書館をどのように活用していくかというようなことがとても大事になってくると思います。見せ方によっては、今までは「こんなの観光地になるか」と思われていたものが観光地になる。むしろリニアに利用されるのではなくリニアを利用してやるぐらいの気持ちで、とにかく地方を知る・自分の地域の資源を知ることからでてくる。一般市民の方がアイデアの宝庫になると思います。あるいは私のような市の外からの目とか、できるだけ広範な意見とアイデアを取り込むということが実現の鍵であるし、石破さんのいう地方創生というものができてくる鍵だと思います。

今回の総合戦略はこれまでの7次とは違った歩みをたどることが必要だと期待して、産官学金労報と石破さんは何度もおっしゃいました。これから報道の目から見て皆さんへ周知していくとか、もう一つ大事なことというのは市外に知らせるということですので、私としてはこの答申の後を注目していきたいと思っております。

【鳥居会長】

事務局は何かありますか。よろしいですか。

【企画部長】

貴重なご意見ありがとうございました。

ご指摘のように私どもこれからはスタートだと捉えております。また予算審議は3月議会からでございますので、詳細は申し上げることは控えさせていただきますが、この場でご審議いただいて決まりました総合計画・総合戦略は、どのように広く市民に分かりやすく示すかということがまず課題だと捉えまして、先程も少し述べましたがPR映像など今までは紙媒体で情報を発信しておりましたが、映像でこれを広めましてもっと分かりやすい形にしていきたいと思います。また、SNS等を使いまして情報の双方向で市民の方からもご意見をいただくというようなことが一つの手ではないかと思っております。

市長へのメールという形で、以前は手紙という媒体が多かったのですが、昨今はメール等でいただく、ホームページもスマホでご覧いただくということになってきております。私どもの広報広聴事業もそのような形でいきたいと思っております。

そしてそれをどのように施策実施していくかという観点から、アクションプランを作りまして行っていくんですが、皆さんがお集まりのこの総合計画審議会でも毎年定期的にお集まりいただく中で進捗状況を紹介しながら、色々な観点でご意見賜わって市民に広め、施策を浸透させていくような取り組みを起こさせていただきたいと考えておりますので、ご理解賜りたいと思っております。

【飯尾委員】

ありがとうございました。

【司会】

最後になりますが浜田副市長から閉会のご挨拶を申し上げます。

【副市長】

総合計画審議会委員の皆様におかれましては、平成26年8月の諮問から本日の答申まで足かけ3年に渡りましてご審議をいただきました。この間、任期の関係等で交代された方を含めると、総勢で31名の委員の方に携わっていただいたこととなります。皆様方から貴重な意見や提言をいただきまして、第8次総合計画とまち・ひと・しごと創生総合戦略の2つの計画を本日まとめることができました。計画につきましてはまさに作って終わりではなく、今後どのように私どもが実現させていくのかということが重要になってまいります。総合計画や総合戦略に記載されております、各種施策や事業を推進するため、去る11月13日にこの会で審議いただきました実施計画を踏まえまして、平成28年度当初予算の編成がほぼ終了しております。

今後も総合計画や総合戦略の進捗管理におきましては、ここにおられる皆様方の格別なお力添えを賜りたい。加えまして、先程飯尾委員からご指摘がありました、いまある財産を最大限活用して市民参加の視点をさらに重視して、推進してまいりたいと思っております。

最後に、本日この席にいらっしゃらない委員の方も含めまして改めて御礼申し上げます。大変どうもありがとうございました。

【司会】

以上をもちまして安城市総合計画審議会を終了いたします。

本日はありがとうございました。